

## 安全工学シンポジウム2021

### メインテーマ案と特別講演候補者案について

一般社団法人 日本建築学会（幹事学会）

2021年の安全工学シンポジウムでは、近年のコロナ禍が安全・安心に与えた影響を考えるテーマで実施することを提案する。

#### 1. シンポジウムのメインテーマ案

ウイズコロナ時代の安全・安心（仮題）

#### 2. 特別講演候補者案

建築学会でコロナと室内環境制御の検討を行った結果を紹介する

演題と講演者は検討中（仮題） ※日本建築学会・環境工学委員長（持田灯先生：東北大）へ依頼を検討中

#### 3. 連携パネルセッション

ウイズコロナ時代の安全対策

建築、土木、運輸等の生活空間や、機械、化学等の産業におけるコロナを考慮した安全対策の実況を紹介し、その是非を議論する。

2020年11月9日

安全工学シンポジウム 2021  
実行委員会 委員 殿

安全工学シンポジウム 2021  
実行委員会

## 安全工学シンポジウム 2021 の企画に関するアンケート依頼の件

前略 安全工学シンポジウム 2021 の企画に関しまして、下記のアンケートにご回答下さるようお願い申し上げます。なお、ご提案頂く『基調講演』、『オーガナイズドセッション(OS)、またはパネルディスカッション(PD)のテーマ』の採否は実行委員会一任とさせていただきます事、予めご承知置きの程よろしく申し上げます。皆様から積極的なご提案をいただければ幸いです。

草々

メイン・テーマ： ウイズコロナ時代の安全・安心（仮題）

1. 基調講演の題目・講演者(氏名・所属)の提案(講演時間は一時間程度とします)

題目 \_\_\_\_\_ 講演者(氏名・所属) \_\_\_\_\_

2. オーガナイズドセッション(OS)、パネルディスカッション(PD)のテーマとオーガナイザーの提案

(適当なテーマがありましたら、ご提案下さい。なお、セッションの講演時間は2時間以内としております。オーガナイザーも併せてご推薦ください。委員ご自身でお引き受けいただいても結構です。)

【OS・PD】 テーマ \_\_\_\_\_ オーガナイザー \_\_\_\_\_

【提案主旨】

【OS・PD】 テーマ \_\_\_\_\_ オーガナイザー \_\_\_\_\_

【提案主旨】

【OS・PD】 テーマ \_\_\_\_\_ オーガナイザー \_\_\_\_\_

【提案主旨】

回答者氏名: \_\_\_\_\_ 所属: \_\_\_\_\_

回答期限:2021年1月8日(金)

送付先: 安全工学会事務局 湯本宛

E-mail jsse-2004@nifty.com

## 安全工学シンポジウム演題テーマ等一覧

第43回(電気学会)	第44回(日本建築学会)	第45回(土木学会)	第46回(人間工学会)	第47回(安全工学会)	第48回(日本機械学会)	第49回(日本化学会)	第50回(電気学会)
スマートな社会の安全・安心	サステナブルな社会の安全・安心	安心・安全な社会サイクルの構築	技術と倫理	安全な社会を支える人と技術	安全をめぐる知識・知恵の継承	多様化する社会の安全・安心	レジリエントな社会を実現する安心・安全
特別講演:2件	特別講演:3件	特別講演:2件	特別講演:2件	特別講演:2件	特別講演:1件	特別講演:1件	特別講演:1件
1.電気技術が支えるスマート社会の安全・安心 日高邦彦(東京大学 教授・電気学会 会長)	1.サステナブルな社会を目指した建築・都市環境の課題～日本建築学会としての取り組み～ 吉野 博(東北大学 名誉教授・日本建築学会 会長)	1.火山防災への取組みと安全ーフィリピン ビナツ 火山災害対策を例にー 廣瀬典昭(土木学会 会長)	1.技術者倫理2.0ー技術者と社会のwell-being(よく生きること)を高める倫理ー 佐藤 浩之助(九州大学 名誉教授、核融合科学 研究所 名誉教授)	1.水素社会の安心・安全を支える材料評価技術 小林英男(東京工業大学名誉教授)	1.「活かし」そして「つなぐ」実践的安全活動ー機械安全の実践と人づくりー 古澤 登(安全と人づくりサポート 代表)	1.大転換時代と安全・安心 安井 至(一般財団法人持続性推進機構理事長、東京大学名誉教授、前独立行政法人製品評価技術基盤機構理事長)	1.レジリエントな電力システムの実現 餘利野 直人(広島大学)
2.安全設計思想について 向殿政男(明治大学 名誉教授)	2.JR西日本における安全の取り組み 北野 真(西日本旅客鉄道株式会社)	2.日本のエネルギーの将来と安全 佐藤 浩之助(九州大学 名誉教授、核融合科学 研究所 名誉教授)	2.安全方法論としてのレジリエンス・エンジニアリングの考え方 小松原明哲(早稲田大学理工学術院 創造理工学 部 経営システム工学科)	2.生活者参加で創り出す進化適応型の社会安全 持丸正明(産業技術総合研究所)		基調講演:1件	基調講演:1件
PD:1件	PD:1件	PD:2件	PD:2件	PD:4件	PD:4件	PD:4件	PD:3件
1.原子力安全確保と技術者・科学者の役割 村松 健	1.サステナブルな社会の安全・安心 山田 常圭	1.安心・安全な社会サイクルを構築するためには 白木渡	1.安全・安心と技術者倫理・研究者倫理 大場恭子	1.安全工学グループの創設と今後の展開 伊藤東	1.リスクベース工学の最前線 酒井信介	1.安全活動と人材育成 伊藤東	1.安全目標の各分野への展開 松岡猛
		2.工学システムに対する社会の安全目標 松岡猛	2.レジリエンス・エンジニアリングの基礎と応用 芳賀繁	2.工学システムの社会安全目標の実用化 松岡猛	2.産官学の機械安全の取り組みと役割 笠井尚哉/ 杉田吉弘	2.未来社会の安全・安心(連携パネルディスカッション) 辻住子	2.【連携PD】レジリエントな電力供給・利用の実現
				3.安全な社会を支える人と技術(連携パネルディスカッション) 新井亮	3.安全活動と人材育成について(連携パネルディスカッション) 伊藤東	3.安全目標の新たな体系化 松岡猛	3.化学物質管理が創る安全・安心な社会ー SAICM2020の真価 藤井健吉/長谷恵美子
				4.今求められている技術者向け機械安全の教育 福田隆文	4.自動車の自動運転の研究開発の現状と課題 永井正夫/鎌田実	4.安全目標の新たな体系化 松岡猛	4.大型イベントの危機管理ーオリパラ・万博等の大型イベントを安全に迎えるために地 震から学べる多様な危機に備えるー野口和彦
OS:14件	OS:12件	OS:12件	OS:15件	OS:15件	OS:15件	OS:13件	OS:5件
1.交通事故死傷者ゼロを目指した検討小委員会の活動紹介 永井正夫	1.自動運転・高度運転支援システムの最新動向 永井 正夫	1.超成熟社会に向けた自動運転・高度運転支援システムの取り組み 毛利宏	1.子どもの安全を守る新たな試みー事故事例から学ぶ 内田良	1.教育研究機関の環境安全教育 辻住子	1.教育研究機関の環境安全教育 辻住子	1.学際的リスク学分野の体系化ー「リスク学事典2019」藤井健吉	1.事故調査の在り方について 向殿政男
2.建築施設監視制御技術と安全・安心 小嶋 誠	2.東日本大震災と地震火災および津波火災 廣井 悠	2.計画から維持管理・解体までの土木工事の安全 大嶋勝利	2.ケーブルの燃焼性状とケーブル火災の問題点 中村祐二/辻本誠	2.機械安全の原点に戻る 森山哲	2.組織と個人のリスクへのセンス向上手法 新井亮	2.効果的な警告音とは何か 佐相邦英	2.建設プロジェクトの安全情報の活用について 大嶋勝利
3.反応暴走ー最近の大学・化学プラント事故の考察をまじえてー 松永猛裕	3.産業安全の向上のための現場保安力の強化 田村 昌三	3.事故情報と調査ー事故防止のあり方を考えるー 加山宏	3.社会基盤システムのモニタリングと安全 広兼道幸	3.スマートグリッド構築を見据えた電気設備分野の安全安心技術 西村和則/小林浩	3.宇宙輸送における次世代推進システム 石井一洋	3.RBSM(Risk Based Safety Management)の紹介と産業界での実施、展開 鈴木和彦	3.レジリエント製造業を目指す研究開発と技術 北條理恵子/清水尚憲
4.災害に対する市民目線で見えた地域の安全 白木渡	4.木質建造物の火災時における安全性 平島 岳夫	4.災害に対する強靱な社会づくりとそれを支える安全教育 広兼道幸/磯打千穂子	4.老朽化および遺棄化学兵器の廃棄に係るリスク評価とリスク管理 藤原修三	4.水素利用技術の安全評価研究の動向 久保田 十郎	4.電気設備分野の安全・安心技術 西村和則/小林浩	4.電気設備の品質向上とメンテナンス高度化における安全・安心技術 西村和則	4.安全に貢献するシミュレーション 古田一雄
5.工学システムにおける安全目標の構築と課題 松岡 猛	5.繰り返される事故ー事故防止のあり方を考えるー 加山 宏	5.学校の安全かー子どものリスクを考える 内田良	5.故障予知と未然防止 鈴木和彦/辻村泰寛	5.ガイド50を活用する子どもの安全 瀬戸馨	5.高齢社会の火災安全と避難計画ー小規模福祉施設を中心としてー 村井裕樹	5.電気電子機器の発火リスク 門田靖	5.安全性設計と信頼性設計 門田靖/宮崎
6.廃棄物処理・資源循環に関する事故の解析と事故データベースを活用した安全化技術 武田和	6.安全・安心・安定な社会づくりに向けた地域継続計画 白木 渡	6.職場の安全を高める現場力(ノンテクニカル・スキル)の教育訓練 桑野信紀	6.事故の再発防止とはー事故防止のあり方を考える 加山宏	6.安全・安心な社会をめざしてー事故防止のあり方を考えるー 加山宏	6.エアバッグ安全とリコール 石川博敏/松岡猛	6.エアバッグ安全に関わる課題と対策について 松岡猛	
7.事故防止のあり方を考えるー再発防止の視点ー 加山 宏	7.工学システムに対する安全目標のガイドライン 松岡 猛	7.規制の合理化における課題と提言:規制科学(BS)・規制工学(RE)における減災性/脆弱性 不確	7.Think Safety First, again. 新井亮	7.I-Constructionと安全 広兼道幸/大嶋勝利	7.土木工事の技術的安全性確保・向上の検討 大嶋勝利	7.リスクセンス向上手法の開発と実践 新井亮	
8.化学兵器廃棄事業の安全を目指して 岸田由幸	8.はらつき・不確かさを考慮した各種材料の実験力学・計算力学の研究動向 高野 直樹/渡谷 忠弘	8.自動車火災の動向と対策 鶴田俊	8.自動車の自動運転システム 鎌田実/毛利宏/永井正夫	8.老朽・遺棄化学兵器廃棄の安全と環境の保全 藤原修三	8.大規模物流倉庫の火災安全 峯岸良和/鍵屋浩司	8.今後のNTS(ノンテクニカルスキル)訓練を考える 桑野信紀	
9.電気設備への雷災害と安全対策 市川紀夫	9.原子力発電所の自然災害等影響評価への取り組み 糸井 達哉	9.電気設備の安全・安心環境構築のための取り組み 西村和則	9.技術の安全の考え方ー太陽光発電設備の安全/危険の議論を例として 加藤和彦	9.自動車の自動運転の現状と将来展望 永井正夫/道辻洋平	9.老朽・遺棄化学兵器廃棄の安全と環境の保全に向けて 藤原修三	9.建設プロジェクトの安全確保に向けて 大嶋勝利	
10.高エネルギー物質の新展開 三宅淳巳	10.火災時の避難安全のバリエーション 長谷見雄二	10.石油、化学産業における変更管理と安全 大石正彰	10.各産業における事故調査の現状とこれからの問題 桑野信紀/本江彰	10.安全学の教育体系と安全資格者制度の試み 向殿政男	10.工学システムの社会安全目標の実用化に向けて 松岡猛	10.再発防止の取り組みについてー事故防止のあり方を考える 加山宏	
11.航空分野における安全に対する新しい取り組み 本江 彰	11.それぞれのリスク管理 本江 彰/向殿 政男	11.老朽および遺棄化学兵器の廃棄に係るリスク評価とリスク管理 藤原修三	11.地域社会の安全を目指したレジリエンスエンジニアリング 磯打千穂子	11.Think Safety First again その2 新井亮	11.Safety-2: 成功事例を分析する実践的取り組み 芳賀繁/佐相邦英	11.大規模火災に対する建築物等の安全性確保と継続使用 土屋伸一	
12.次世代ビルの電気設備の安全・安心テクノロジー 増田十朗	12.次世代ロケット開発動向および宇宙科学技術研究の今 吉野 博	12.防災と人間工学 芳賀繁	12.安全目標 松岡猛	12.レジリエンス 桑野信紀/本江彰	12.「災害発生時のリスクマネジメント」火災、地震、津波...防災と減災 減災を考える 桑野信紀/本江彰	12.リスク共生社会に於けるリスクマネジメント活性化手法の開発 新井亮	
14.その時何が起っていたのか?ー原発事故時の東京電力テレビ会議の多面的分析ー 中西 晶			13.エレベーターを利用した避難 山田茂	13.ヒューマンファクターから見た自動車の自動運転 芳賀繁/佐相邦英	13.事故情報と安全対策ー事故防止のあり方を考える 加山宏	13.遺棄化学兵器の廃棄に係るリスク評価・管理 藤原修三	
			14.需要設備の保全高度化に向けた安全技術 西村和則	14.リスクへのセンス向上手法の研究 新井亮	14.若手技術者への安全・信頼性の伝承について 武内信雄		
			15.共存・協働のための機械安全技術 齋藤剛	15.経年化した地下貯蔵タンクの腐食対策 梶山文夫	15.機械安全の原点である安全確認型システムから協働システムに 増田義典		
一般講演:9セッション	一般講演:9セッション	一般講演:9セッション	一般講演:9セッション	一般講演:10セッション	一般講演:12セッション	一般講演:11セッション	一般講演:3セッション
一般1 安全の人間性、社会特性	一般1 安全の概念、安全と人間性、社会特性	1.安全と人間性、社会特性 佐相邦英	一般1 燃焼・爆発に関する安全(1)	一般1 安全教育・安全管理①	一般1 建設に関する安全性と信頼性(1)	一般1 システムの安全性と信頼性(1)	web講演2セッション pdf投稿のみ1セッション
一般2 システムの安全性と信頼性	一般2 建設に関する安全性と信頼性、危険予知	2.システムの安全性と信頼性 島田行恭/瀧野哲郎	一般2 社会やシステムの安全と信頼性(1)	一般2 爆発・燃焼①	一般2 安全と人間性、社会特性(1)	一般2 建設に関する安全性と信頼性	
一般3 自然災害と安全・危険予知(1)	一般3 システムの安全性と信頼性	3.事故、災害に関する安全性と信頼性 木田哲量	一般3 社会やシステムの安全と信頼性(2)	一般3 土木・建築	一般3 燃焼、火災、爆発に関する安全性(1)	一般3 安全と人間性、社会特性(1)	
一般4 自然災害と安全・危険予知(2)	一般4 機械・交通に関する安全性と信頼性	4.機械、交通に関する安全性と信頼性 清水尚憲	一般4 社会やシステムの安全と信頼性(3)とヒューマンファクター	一般4 建物に潜む火災危険	一般4 自然災害と安全	一般4 機械、情報、製品の安全性と信頼性	
一般5 事故、災害に関する安全および安全制御技術	一般5 救急医療・製品と安全	5.自然災害と安全 山田 茂	一般5 建設に関する安全と信頼性	一般5 地域・社会	一般5 建設に関する安全性と信頼性(2)	一般5 システムの安全性と信頼性(2)	
一般6 燃焼、火災、爆発に関する安全性	一般6 有害物質、環境に関する安全性、自然災害	6.その他の安全性 板垣晴彦	一般6 燃焼・爆発に関する安全(2)	一般6 安全規格	一般6 事故、災害に関する安全の概念	一般6 安全と人間性、社会特性(2)	
一般7 製品事故と教育現場の安全管理	一般7 その他の安全性に関する科学、技術、教育、国際基準など	7.情報、製品と安全 山隈瑞樹	一般7 交通に関する安全	一般7 地震対策	一般7 システムの安全性と信頼性	一般7 有害物質、環境、自然災害と安全	
一般8 建設に関する安全性と信頼性(1)	一般8 電気、電子および情報に関する安全性と信頼性	8.建設に関する安全性と信頼性 北條理恵子	一般8 機械やシステムに関する安全	一般8 爆発・燃焼②	一般8 燃焼、火災、爆発に関する安全性(2)	一般8 事故、災害に関する安全の概念	
一般9 建設に関する安全性と信頼性(2)	一般9 燃焼、火災、爆発に関する安全性	9.燃焼、火災、爆発に関する安全性 熊崎美枝子	一般9 災害や都市計画と安全	一般9 安全教育・安全管理②	一般9 安全と人間性、社会特性(2)	一般9 燃焼、火災、爆発に関する安全性(1)	
	一般10 燃焼、火災、爆発に関する安全性			一般10 労働災害	一般10 燃焼、火災、爆発に関する安全性(3)	一般10 安全制御技術	
	一般11 交通に関する安全性と信頼性				一般11 安全と人間性、社会特性(3)	一般11 燃焼、火災、爆発に関する安全性(2)	
					一般12 燃焼、火災、爆発に関する安全性(4)		